

東証プライム 3837



**Ad-Sol Nissin**

2024年3月期

# 決算説明会資料

2024年5月15日

- 
- 01 業績ハイライト

---

  - 02 2024年3月期 連結業績

---

  - 03 2025年3月期 業績予想

---

  - 04 株主還元

---

  - 05 中期経営計画「New Canvas 2026」

---

  - 06 中期経営計画の進捗

---

  - 07 資本コストと株価を意識した経営の実現に向けた対応



# 01 業績ハイライト

- 総括
- 2024年3月期 業績ポイント  
(売上高・営業利益 / 受注高・受注残高)
- エネルギー(電力領域) 業績推移
- 2024年3月期 配当

## 総括

2024年3月期  
業績

「売上高」「営業利益」「営業利益率」 **過去最高を更新!!**

■ 売上高 **140.7** 億円 (前期比 **9.6%**増)

- ・ 社会インフラ関連システム(電力・ガス、航空、宇宙等)が堅調に推移
- ・ 業務効率化や新サービス創出につながるDXシステム対応が好調

■ 営業利益 **14.3** 億円 (前期比 **18.8%**増)  
(営業利益率 **10.2%**)

- ・ 売上総利益率の良化 : コンサルティング対応拡大、契約条件の見直し、品質強化策、オフショア開発等
- ・ 戦略投資を上回る利益創出

戦略投資: 全社員を対象とした処遇改定(平均5%、最大30%)、人材育成・リスキリング、生成AIへの取り組み、オフショア開発体制強化(ベトナム)、製品・ソリューション開発、オフィス増床、プロモーション等

2024年3月期  
配当

「期末配当」 **増配** / 「**14期連続**」 **増配!!**

■ 年間配当 **43** 円 (前期比 **5円**増配)

- ・ 業績予想の超過達成や、配当方針等をふまえ、期初予想から**4円**増配
- ・ **14期**連続増配!!

# 1. 業績ハイライト

## 2024年3月期 業績ポイント(売上高・営業利益)

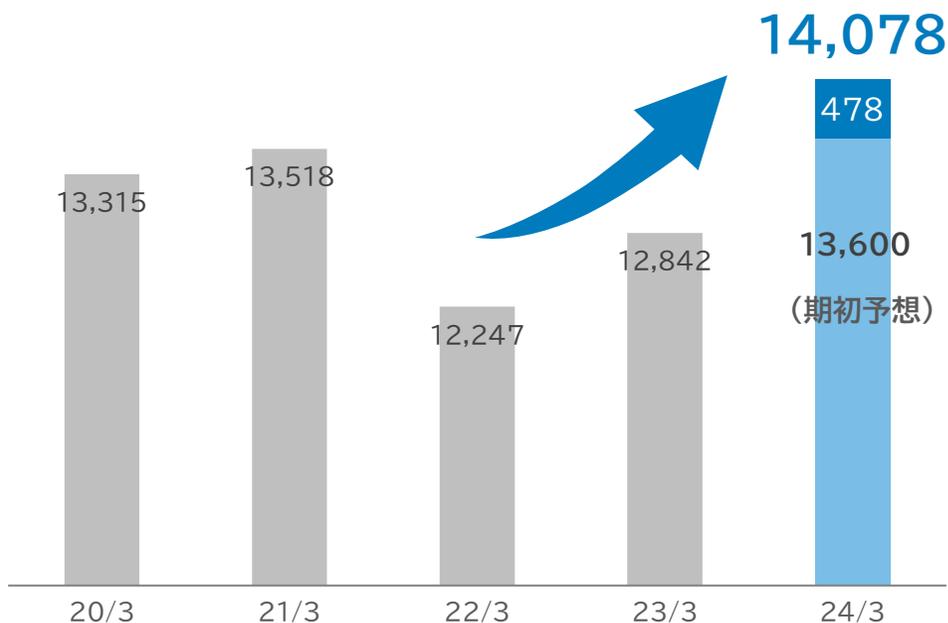
「売上高」「営業利益」「利益率」 **過去最高を更新!!**

### 売上高

**14,078**百万円 (9.6%増)

社会インフラ : エネルギー(電力)、交通・運輸(航空・宇宙)  
先進インダストリー: 製造/サービス(DX)

(百万円)

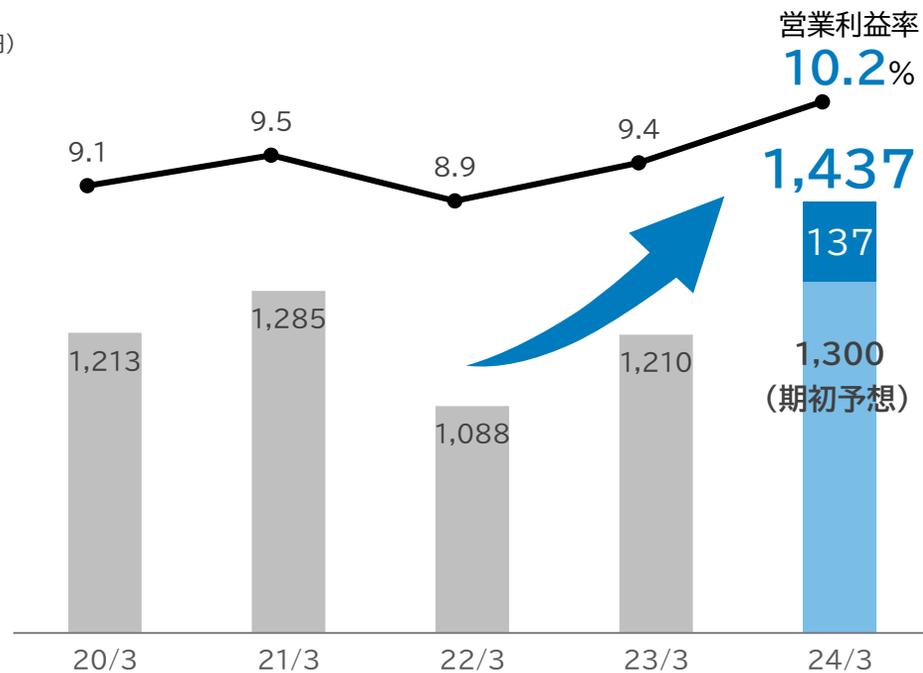


### 営業利益

**1,437**百万円 (18.8%増)

・コンサルティング拡大、契約条件の見直し、オフショア開発等  
・戦略投資(人材、AI他)とコストコントロールの両立

(百万円)



# 1. 業績ハイライト

## 2024年3月期 業績ポイント(受注高・受注残高)

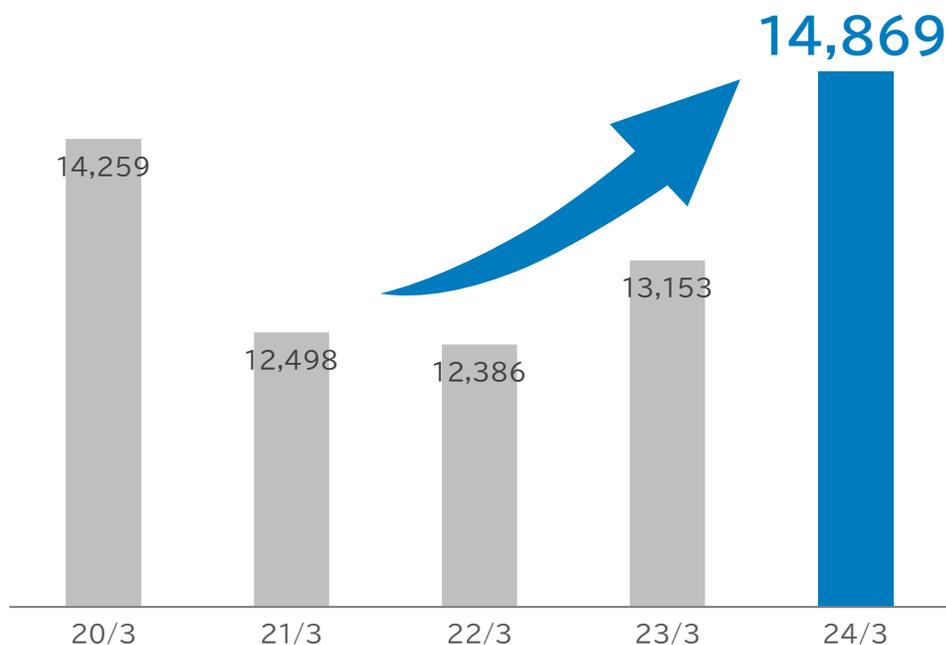
「受注高」「受注残高」 **過去最高**を更新!!

### 受注高 (累計)

**14,869**百万円 (13.0%増)

年間受注高 過去最高  
(エネルギー、公共、サービス分野でのDX案件増加)

(百万円)

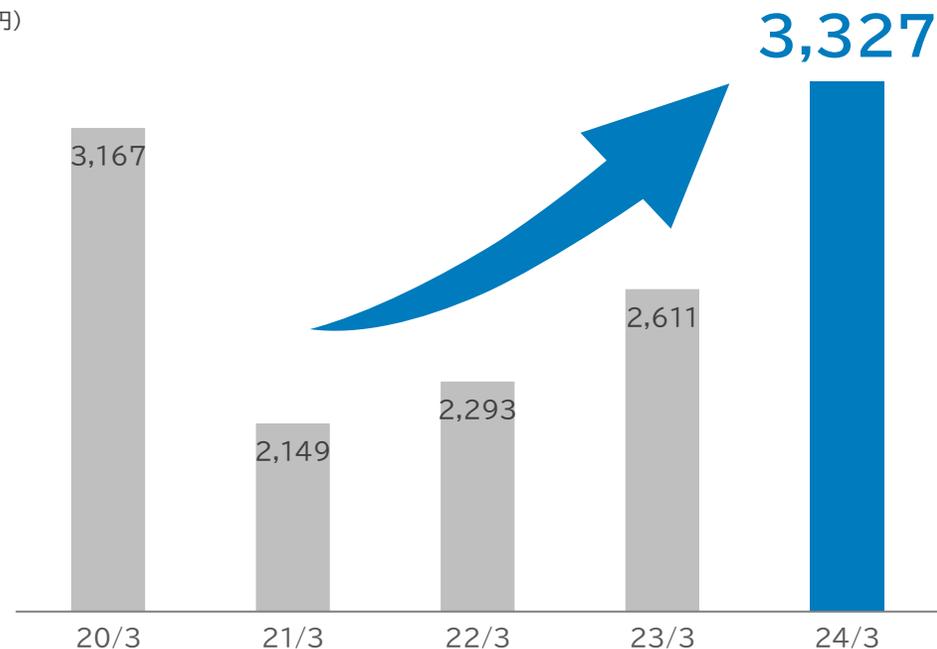


### 受注残高

**3,327**百万円 (27.4%増)

期末受注残高 過去最高  
(長期・大型案件受注 : エネルギー、公共等)

(百万円)

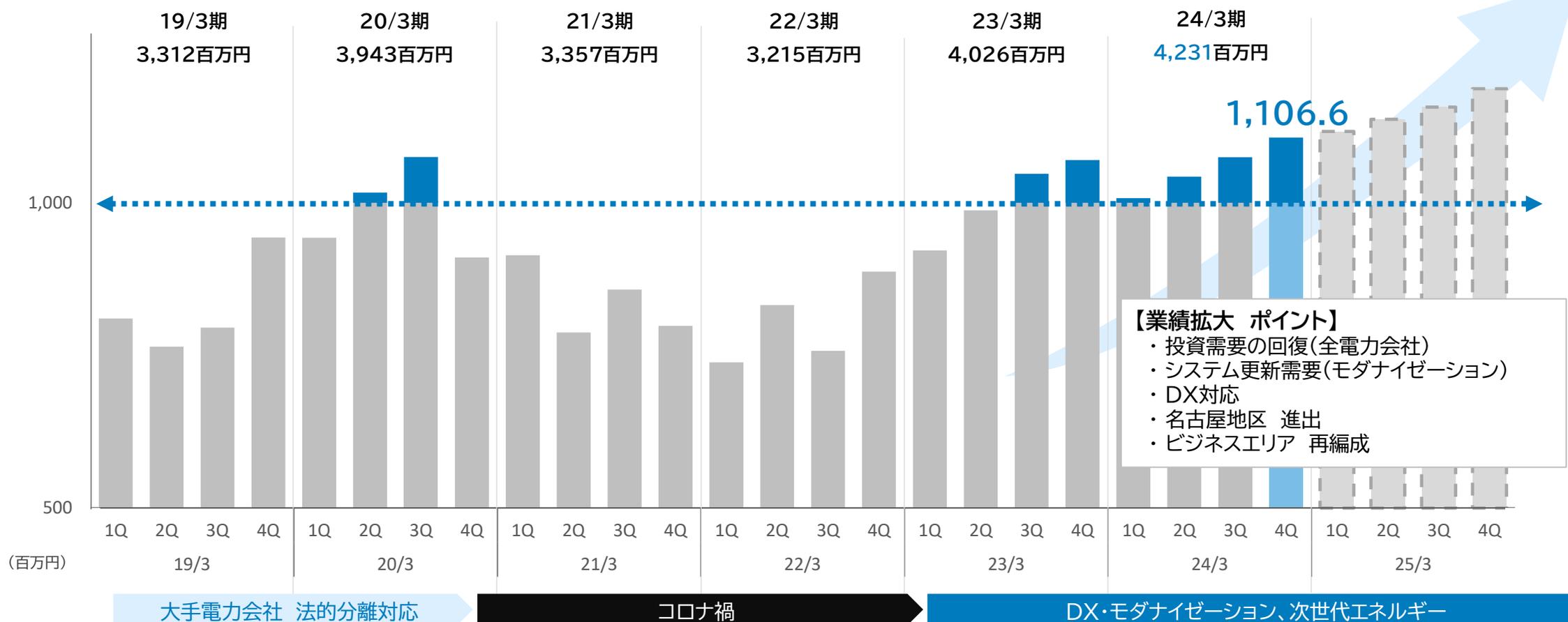


# エネルギー(電力領域) 業績推移

エネルギー(電力) : **過去最高売上高** (年間/四半期)を更新!!

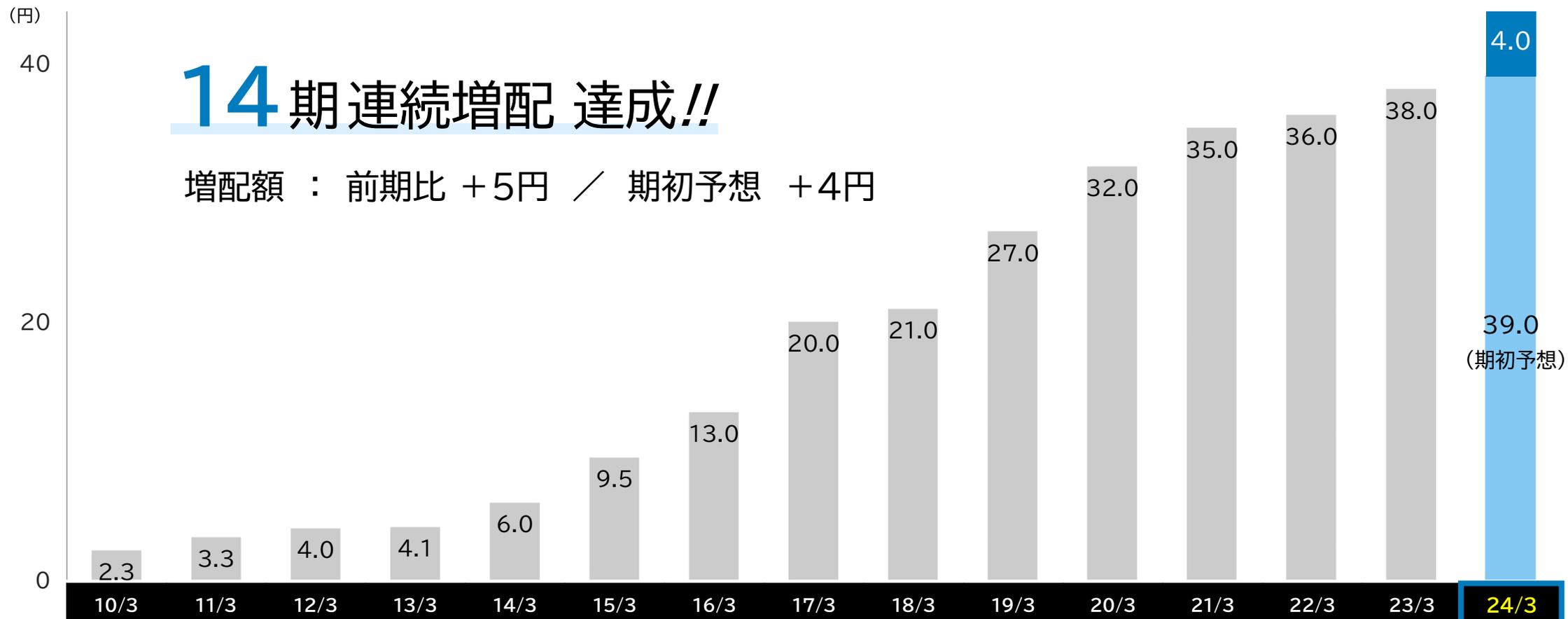
中部地区を中心に、長期・大型DX案件を複数受注

● 電力売上高 四半期推移



1. 業績ハイライト

2024年3月期 配当



	10/3	11/3	12/3	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3	23/3	24/3
1株当たり当期純利益(円)	3.12	10.81	8.82	13.60	19.90	26.35	32.51	59.18	61.31	75.90	89.98	97.31	84.61	90.41	105.09
1株当たり配当金(円) <sup>※1</sup>	2.3	3.3	4.0	4.1	6.0	9.5	13.0	20.0	21.0	27.0	32.0	35.0	36.0	38.0	43.0
配当性向	74.7%	30.9%	45.4%	30.7%	30.2%	36.1%	40.0%	33.8%	34.3%	35.6%	35.6%	36.0%	42.5%	42.0%	40.9%
ROE	1.6%	5.5%	4.4%	6.3%	8.8%	10.4%	11.5%	18.8%	17.2%	18.9%	19.8%	17.2%	14.2%	13.6%	14.3%
DOE <sup>※2</sup>	1.2%	1.7%	2.0%	1.9%	2.7%	3.8%	4.6%	6.4%	5.9%	6.7%	7.0%	6.2%	6.0%	5.7%	5.8%

※1 2010年3月期から2017年3月期までの1株当たり当期純利益及び1株当たり配当金は、株式分割を考慮した額を記載しています(2016年10月1日に1株につき2株、2014年1月1日に1株につき3株の株式分割を実施)。

※2 DOE(自己資本配当率) = 配当性向 × ROE



## 02 2024年3月期 連結業績

- 損益計算書
- セグメント別業績
- 四半期推移
- 経常利益の分析
- 貸借対照表
- キャッシュ・フロー計算書

## 損益計算書

・【売上高】成長加速!! 【利益】売上総利益率 過去最高!!

(単位:百万円)	2023/3	2024/3			ポイント
	実績	実績	増減額	増減率(%)	
<b>売上高</b>	12,842	<b>14,078</b>	<b>1,236</b>	<b>9.6</b>	【ICT投資拡大】 ・社会インフラ事業 (電力・ガス: モダナイゼーション新規案件受注) ・先進インダストリー事業 拡大 (製造分野、サービス分野: DX案件)
社会インフラ事業	7,545	8,275	729	9.7	
先進インダストリー事業	5,296	5,803	506	9.6	
うち、ソリューション事業	889	1,078	189	21.4	
<b>売上総利益</b>	3,364	<b>3,809</b>	<b>444</b>	<b>13.2</b>	【売上総利益率: 過去最高を更新】 ・契約条件の見直し   ・上流工程(コンサルティング) ・オフショア開発(ベトナム・ダナン)   ・品質強化
売上総利益率 (%)	26.2	27.1	-	-	
<b>販売管理費</b>	2,154	<b>2,371</b>	<b>217</b>	<b>10.1</b>	【戦略投資を継続】 ・人材: 新入社員(2023年4月34名, 2024年4月38名) ・エンゲージメント: 処遇改定・社内システムDX化 ・名古屋オフィス新設、本社オフィスプロジェクトルーム増床
販売管理費率 (%)	16.8	16.8	-	-	
<b>営業利益</b>	1,210	<b>1,437</b>	<b>227</b>	<b>18.8</b>	【増益、利益率アップ】 ・増収効果: エネルギー領域、DX案件の拡大等 ・コストコントロールの推進 ・処遇改定(平均5%、最大30%)キャッチアップ
営業利益率 (%)	9.4	10.2	-	-	
<b>経常利益</b>	1,244	<b>1,485</b>	<b>241</b>	<b>19.4</b>	
経常利益率 (%)	9.7	10.5	-	-	
<b>当期純利益</b>	841	<b>979</b>	<b>137</b>	<b>16.4</b>	
当期純利益率 (%)	6.6	7.0	-	-	

※ 2024年3月期より売上計上方法の一部を変更したことに伴い、当連結会計年度において売上高: +42百万円、営業利益: +15百万円の影響が発生しています。

## セグメント別業績

・成長けん引：【社会インフラ】 エネルギー(電力・ガス)、交通・運輸 、【先進インダストリー】 サービス(DX案件)

(単位:百万円)	2023/3		2024/3			
	実績	構成比(%)	実績	構成比(%)	増減額	増減率(%)
売上高	12,842	-	14,078	-	1,236	9.6
社会インフラ事業	7,545	58.8	8,275	58.8	729	9.7
エネルギー	6,051	47.1	6,544	46.5	492	8.1
交通・運輸	689	5.4	826	5.9	136	19.8
公共	344	2.7	548	3.9	204	59.4
通信・ネットワーク	460	3.6	355	2.5	△104	△22.8
先進インダストリー事業	5,296	41.2	5,803	41.2	506	9.6
製造	1,557	12.1	1,657	11.8	100	6.4
サービス	2,506	19.5	2,755	19.6	248	9.9
エンタープライズ	1,232	9.6	1,390	9.9	158	12.8
うち、ソリューション事業	889	6.9	1,078	7.7	189	21.4

(注) 2024年3月期より、先進インダストリー事業のサブセグメントを「製造」「サービス」「エンタープライズ」に変更しました。また、これまで先進インダストリー事業のサブセグメントとして分類していた「ソリューション」分野は、「ソリューション事業」として全社横断的な戦略事業と位置づけています。これにより、前連結会計年度の「ソリューション」分野の数値については、社会インフラ事業、先進インダストリー事業の各サブセグメントに組み替えて表示しています。

## 社会インフラ事業

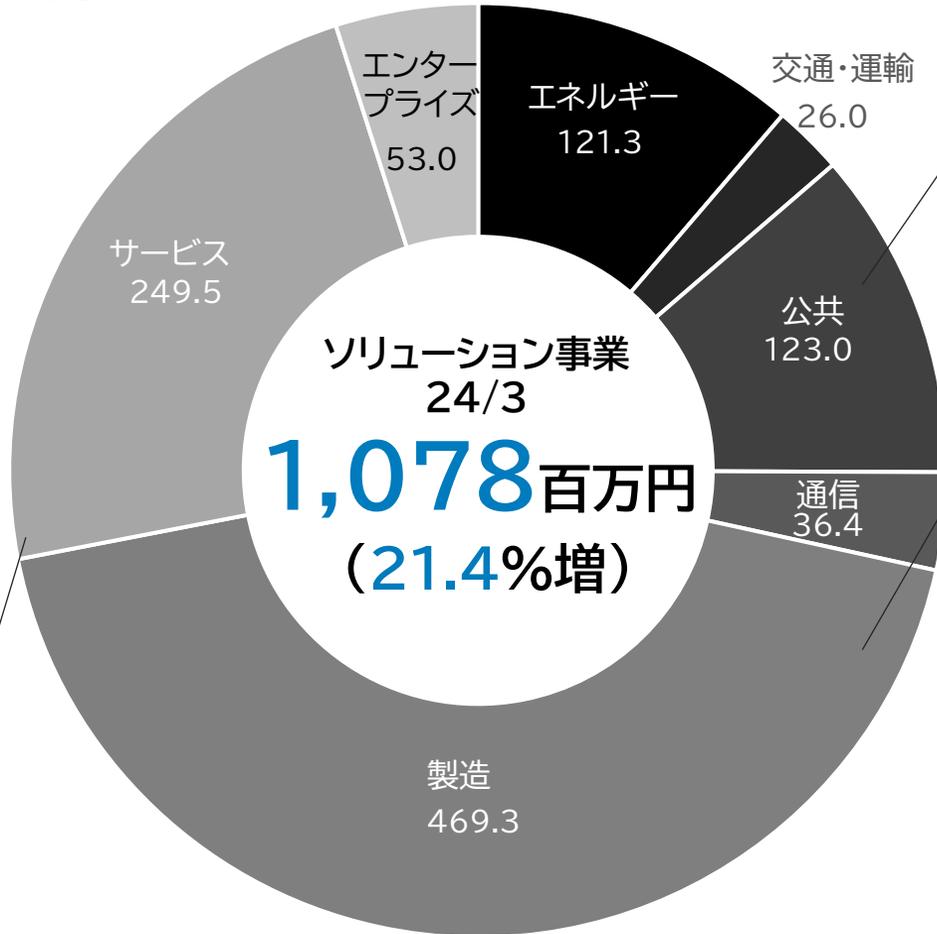
	売上高		受注残高		ポイント
	23/3	24/3	23/3	24/3	
(単位:百万円)					
社会インフラ事業	7,545	8,275	1,505	2,214	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DXモダナイゼーション(クラウド移行、システム刷新など)</li> <li>・長期・大型案件を複数受注</li> </ul>
エネルギー	6,051	6,544	1,190	1,803	【エネルギー】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・電力 : 中部地区 対応領域拡大</li> <li>・ガス : モダナイゼーション、クラウド移行</li> </ul>
交通・運輸	689	826	108	95	【交通・運輸】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・航空 : キャリア向け大型プロジェクト完遂、保守継続</li> <li>・道路 : 商流・対応領域拡大</li> <li>・宇宙 : 対応領域拡大</li> </ul>
公共	344	548	86	227	【公共】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災・レジリエンス : 拡大</li> <li>・安全保障システム : 領域拡大</li> </ul>
通信・ネットワーク	460	355	120	88	【通信】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・基地局 : 継続</li> </ul>

先進インダストリー事業

	売上高		受注残高		ポイント
	23/3	24/3	23/3	24/3	
(単位:百万円)					
先進インダストリー事業	5,296	5,803	1,105	1,112	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DX案件を中心に事業拡大 (新サービスの創出、ビジネス変革、生産性向上等)</li> </ul>
製造	1,557	1,657	308	275	<ul style="list-style-type: none"> <li>【製造】</li> <li>・DX案件 : 拡大(製品開発、基幹システム刷新等)</li> <li>・自動車 : 継続(先進EV、自動運転)</li> </ul>
サービス	2,506	2,755	652	697	<ul style="list-style-type: none"> <li>【サービス】</li> <li>・ペイメント : 拡大(デジタルサービス、上流対応等)</li> <li>・DX案件 : 拡大</li> </ul>
エンタープライズ	1,232	1,390	143	139	<ul style="list-style-type: none"> <li>【エンタープライズ】</li> <li>・基幹システムDX : 継続</li> <li>・医療・ヘルスケア : 継続(機器/医療情報システム)</li> </ul>

## 2. 2024年3月期 連結業績 ソリューション事業

(単位:百万円)



- ・ 増収
- ・ 公共分野: 拡大(防災関連)、製造分野・サービス分野: 好調



### 【公共】

- ・ 自治体向けGISソリューション(防災等)



### 【製造】

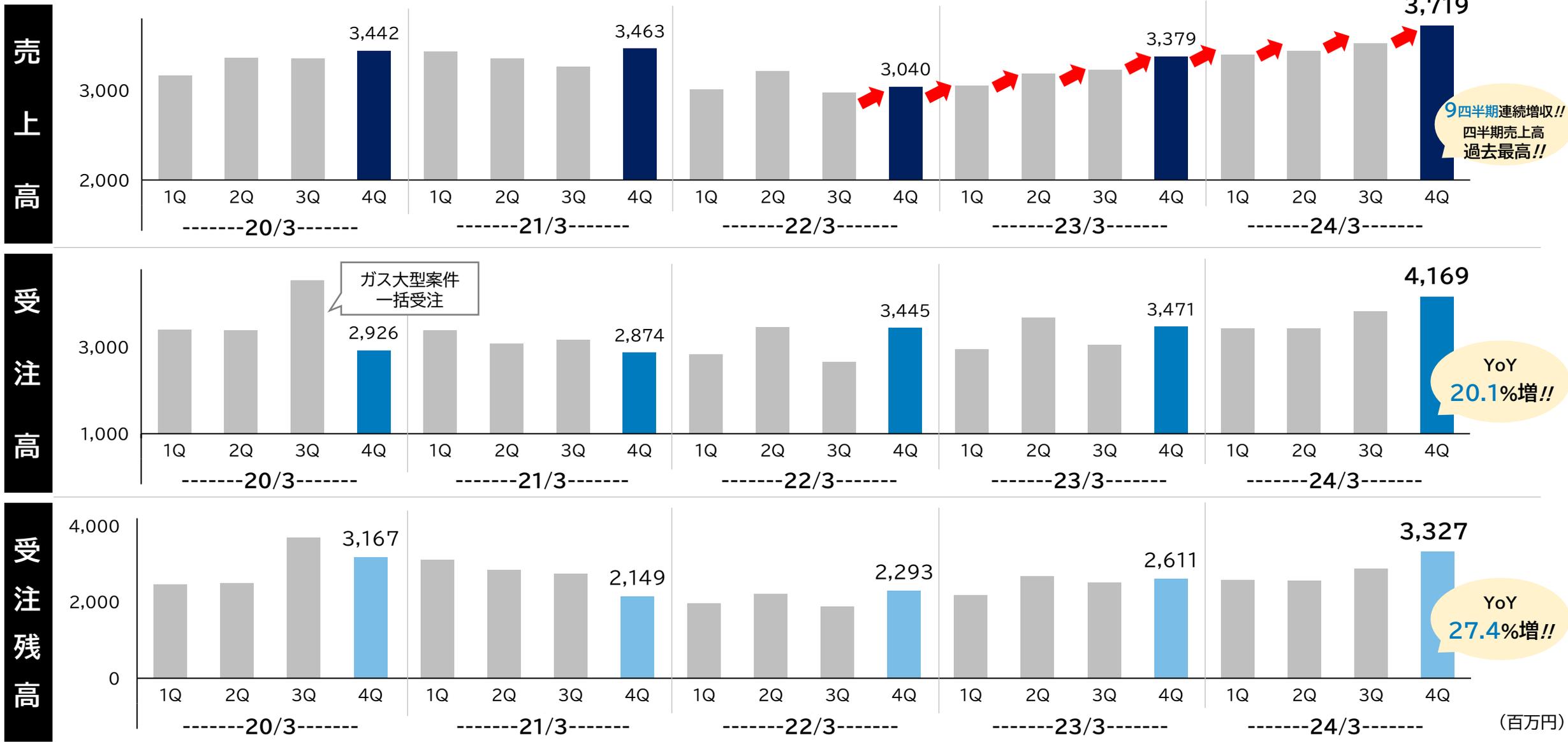
- ・ 製造業向けIoTソリューション



### 【サービス】

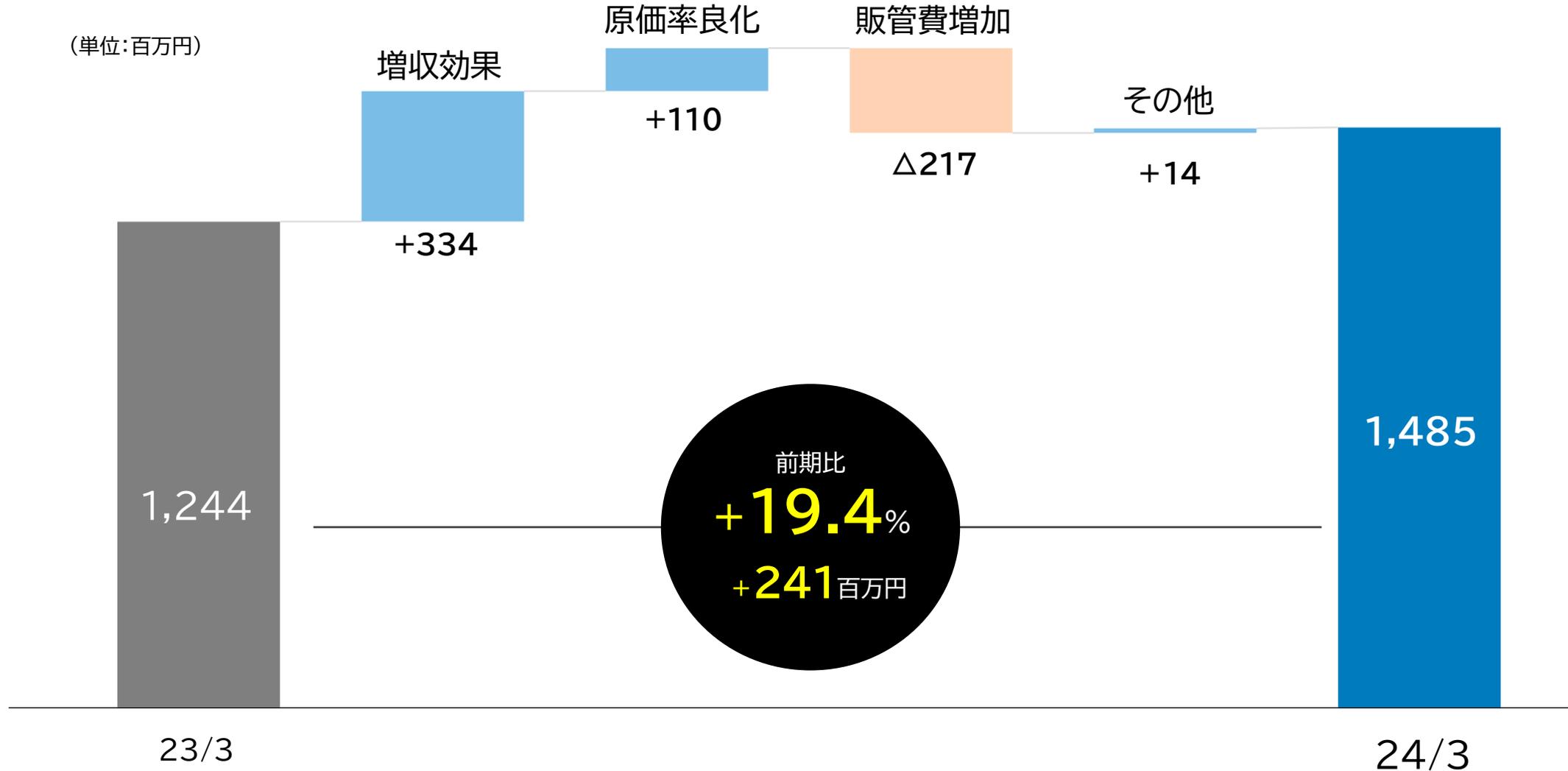
- ・ 建設/測量コンサル向けGISソリューション
- ・ 物流向けIoTソリューション

# 四半期推移



## 2. 2024年3月期 連結業績 経常利益 増減分析

増収効果と原価率の良化が販売管理費の増加(人件費、オフィス開設・増床等)を吸収し、増益で着地

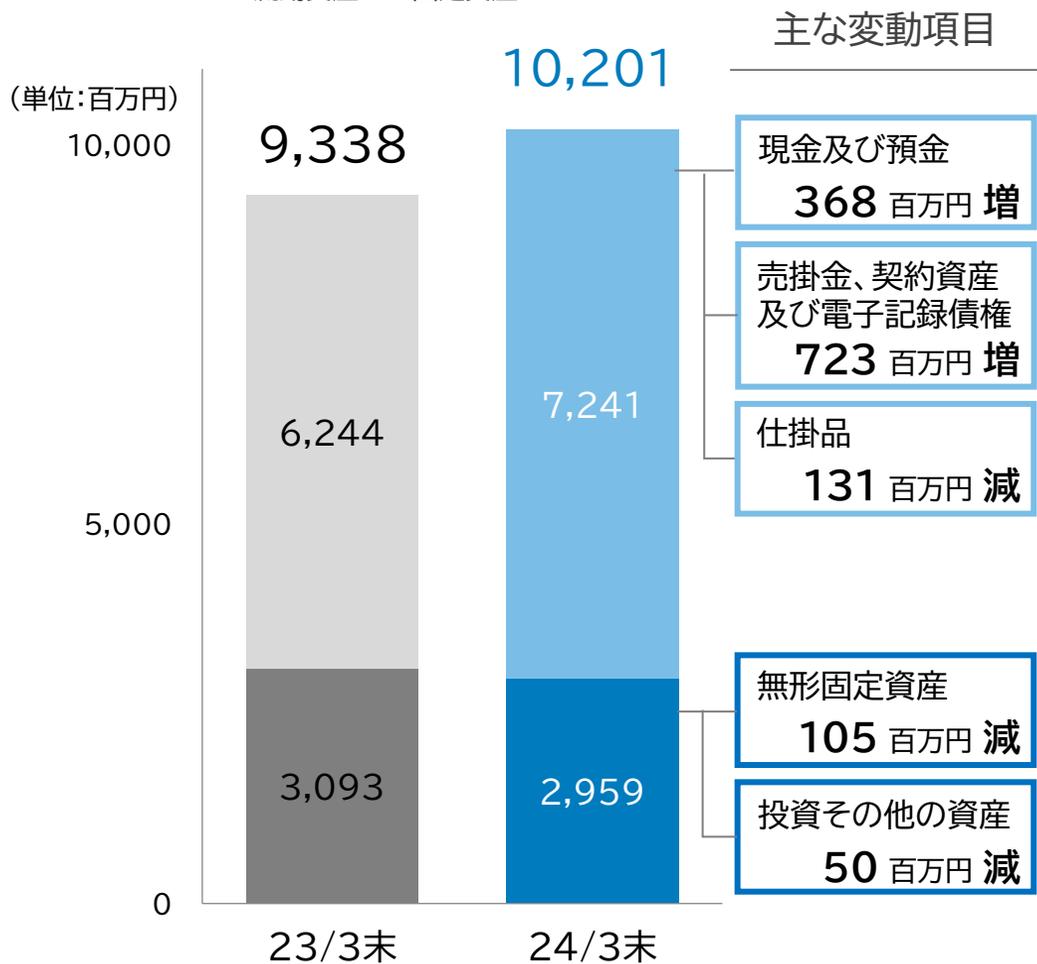


## 貸借対照表

### 資産

・ 総資産 **102億円**

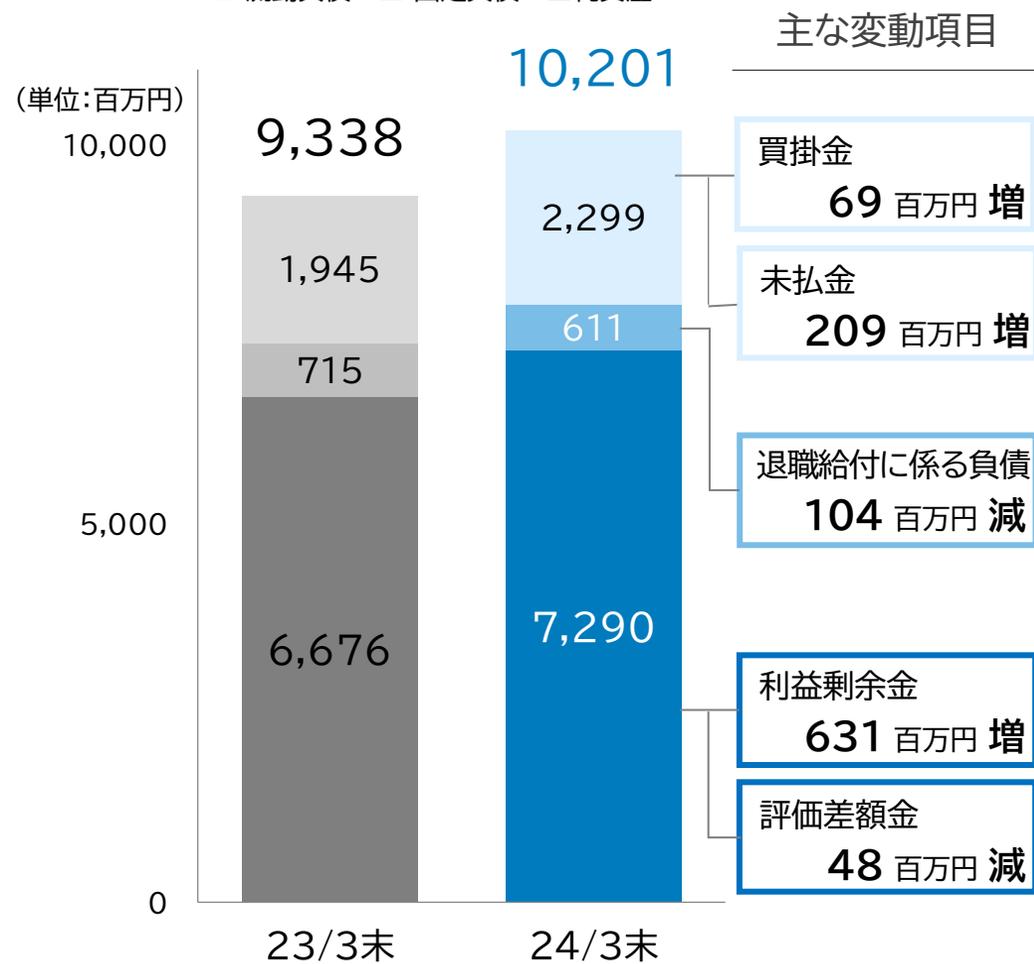
■ 流動資産 ■ 固定資産



### 負債・純資産

・ 自己資本比率 **70.1%**

■ 流動負債 ■ 固定負債 ■ 純資産



## キャッシュ・フロー計算書

	23/3	24/3	主な変動要因	
営業活動によるCF	1,020	804	税金等調整前当期純利益	1,463
			減価償却費	140
			退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△104
			売上債権の増減額(△は増加)	△641
			未払金の増減額(△は減少)	184
投資活動によるCF	△99	△71	有形固定資産の取得による支出	△22
財務活動によるCF	△336	△364	配当金の支払額	△363
現金及び現金同等物の 期末残高	3,391	3,759		



## 03 2025年3月期 業績予想

- 2025年3月期 業績予想
- 事業拡大に向けて

3. 2025年3月期 業績予想  
2025年3月期 業績予想

通期：最高売上・最高利益・最高利益率の**連続更新** / 中期計画業績目標(営業利益) **前倒し達成**へ!

- ・2024年3月期を上回る戦略投資を予定。
- ・コスト増加分を吸収し、上期・通期ともに最高売上・最高利益の連続更新へ

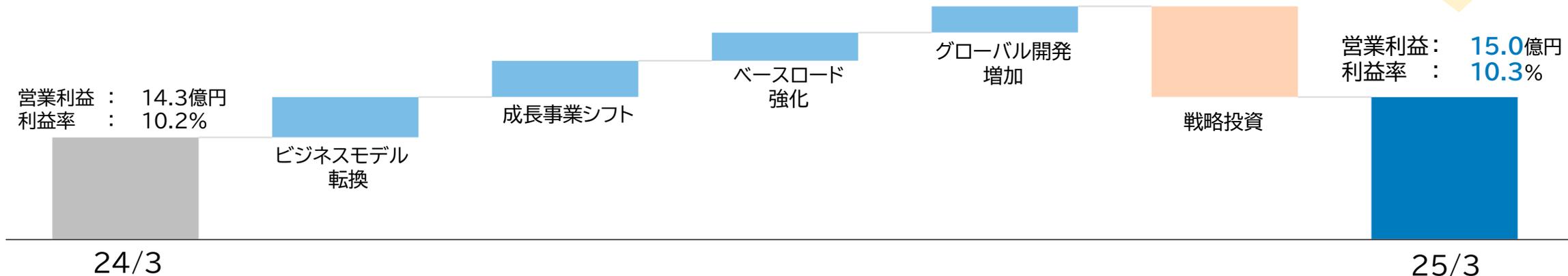
戦略投資：上期…本社プロジェクトルーム増床、九州支社移転(イニシャルコスト)、ベトナムオフショア開発体制、新卒入社  
下期…人材育成、九州支社移転(ランニングコスト)、新社内システム構築

(単位:百万円)	2024/3期 実績		2025/3期 業績予想		通期予想 増減額	通期予想 増減率(%)
	上期	通期	上期	通期		
売上高	6,835	14,078	7,000	14,500	421	3.0
営業利益	709	1,437	720	1,500	62	4.3
営業利益率 (%)	10.4	10.2	10.3	10.3	-	-
経常利益	739	1,485	740	1,540	54	3.7
経常利益率 (%)	10.8	10.5	10.6	10.6	-	-
当期純利益	481	979	485	1,010	30	3.2
当期純利益率 (%)	7.0	7.0	6.9	7.0	-	-

### 3. 2025年3月期 業績予想

## 事業拡大に向けて：取り組み方針

2025年3月期の成長ポイント・戦略投資と、利益の相関(イメージ)



成長ポイント	<p>①ビジネスモデルの転換 : ・上流工程(コンサルティング)シフト ・ソリューションビジネス 拡大 (GIS:地理情報システム他、新ソリューション展開) ・アライアンスビジネス 拡大</p> <p>②成長事業へのシフト : ・次世代エネルギー(スマートグリッド、VPP他) ・スマートインフラ/ライフ(モビリティ、レジリエンス、エネルギー)</p> <p>③ベースロードの強化 : ・DX/モダナイゼーションビジネス 拡大 ・契約条件改定 ・エリア戦略(名古屋、福岡)</p> <p>④グローバル開発増加 : ・オフショア開発(ベトナム・ダナン開発センター)</p>
戦略投資	<p>①人材 : 最新技術習得、リスクリング(コンサルティング、プロジェクトマネージャ他)、処遇改定、採用(新卒、経験者)</p> <p>②ソリューション : 新ソリューション創出・拡充、販売網強化(GIS:地理情報システム、IoT空間情報)</p> <p>③グローバル : ベトナム・ダナン開発センター対応力強化、高度IT人材育成(ベトナム1,000名体制へ)</p> <p>④R&amp;D : AI、開発モデル等(米国サンノゼ・R&amp;Dセンター、AI研究所(社内R&amp;D組織)、産学連携、国立研究機関他)</p> <p>⑤オフィス : 移転・リニューアル(九州支社他)、増床(開発プロジェクトルーム)</p> <p>⑥プロモーション : マーケティング、セールス、ブランド</p>



## 04 株主還元

- 2025年3月期 配当予想
- 一株当たり配当金の推移
- 株主優待

株主還元強化に向け配当方針を変更 / 「15期連続増配」へ

新・配当方針

「累進かつ連続増配」  
(1円以上の増配)

「配当性向 40%以上」

「年2回 (中間・期末)」

大幅増配!!

年間 50 円

(中間:25円、期末:25円)

前期比 +7円

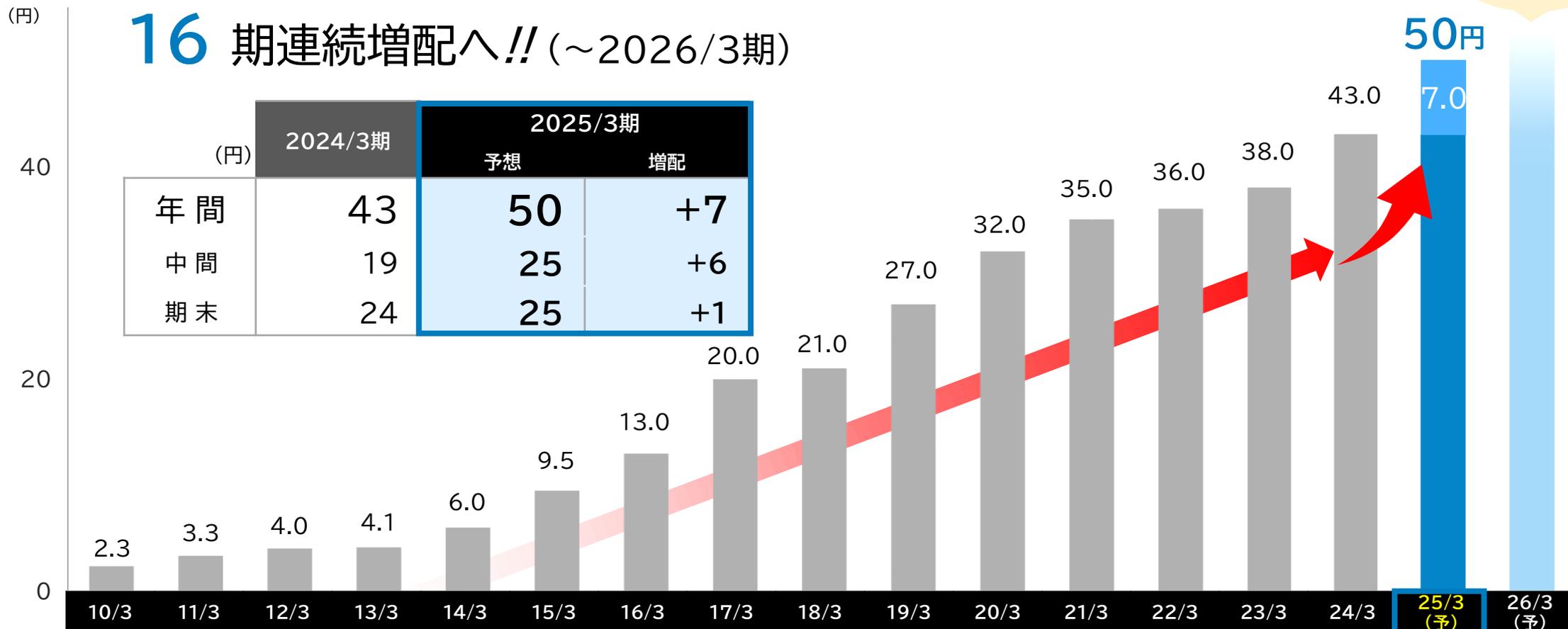
配当性向 46.2%

#### 4. 株主還元

### 一株当たり配当金の推移

創立  
50周年!!

16 期連続増配へ!! (~2026/3期)



	10/3	11/3	12/3	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3	23/3	24/3	25/3 (予)	26/3 (予)
1株当たり当期純利益(円)	3.12	10.81	8.82	13.60	19.90	26.35	32.51	59.18	61.31	75.90	89.98	97.31	84.61	90.41	105.09	108.34	
1株当たり配当金(円) ※1	2.3	3.3	4.0	4.1	6.0	9.5	13.0	20.0	21.0	27.0	32.0	35.0	36.0	38.0	43.0	50.0	
ROE	1.6%	5.5%	4.4%	6.3%	8.8%	10.4%	11.5%	18.8%	17.2%	18.9%	19.8%	17.2%	14.2%	13.6%	14.3%	前年比増目標	
配当性向	74.7%	30.9%	45.4%	30.7%	30.2%	36.1%	40.0%	33.8%	34.3%	35.6%	35.6%	36.0%	42.5%	42.0%	40.9%	46.2%	
DOE ※2	1.2%	1.7%	2.0%	1.9%	2.7%	3.8%	4.6%	6.4%	5.9%	6.7%	7.0%	6.2%	6.0%	5.7%	5.8%	前年比増目標	

※1 2010年3月期から2017年3月期までの1株当たり当期純利益及び1株当たり配当金は、株式分割を考慮した額を記載しています(2016年10月1日に1株につき2株、2014年1月1日に1株につき3株の株式分割を実施)。

※2 DOE(自己資本配当率) = 配当性向 × ROE

対象株主 & 時期

・ 実施回数

- 年2回（9月末/3月末の株主様）

・ 送付時期

200～4,000株

- 12月/6月にQUOカードを発送予定

4,000株以上

- 11月/5月にカタログを発送予定

優待内容

・ 200～4,000株

QUOカード（緑の募金付）を贈呈

200～1,000株	500円相当
1,000～2,000株	1,000円相当
2,000～4,000株	1,500円相当

◆ 保有期間特典

1年以上保有いただいている株主様に  
QUOカードを年間2枚追加贈呈  
※ 500円相当×2枚



・ 4,000株以上

3,000円相当の品からご希望に応じて贈呈

- QUOカード（緑の募金付）

- 株主優待カタログ

紀州梅 / みかんジュース / みかんゼリー / お米 等



注. 写真はイメージで実際の商品と異なる場合があります。



## 05 中期経営計画 「New Canvas 2026」

- ポイントと2024年3月期進捗
- 中期事業戦略 フレームワーク
- 成長事業でのフォーカス領域
- ビジネス構造改革

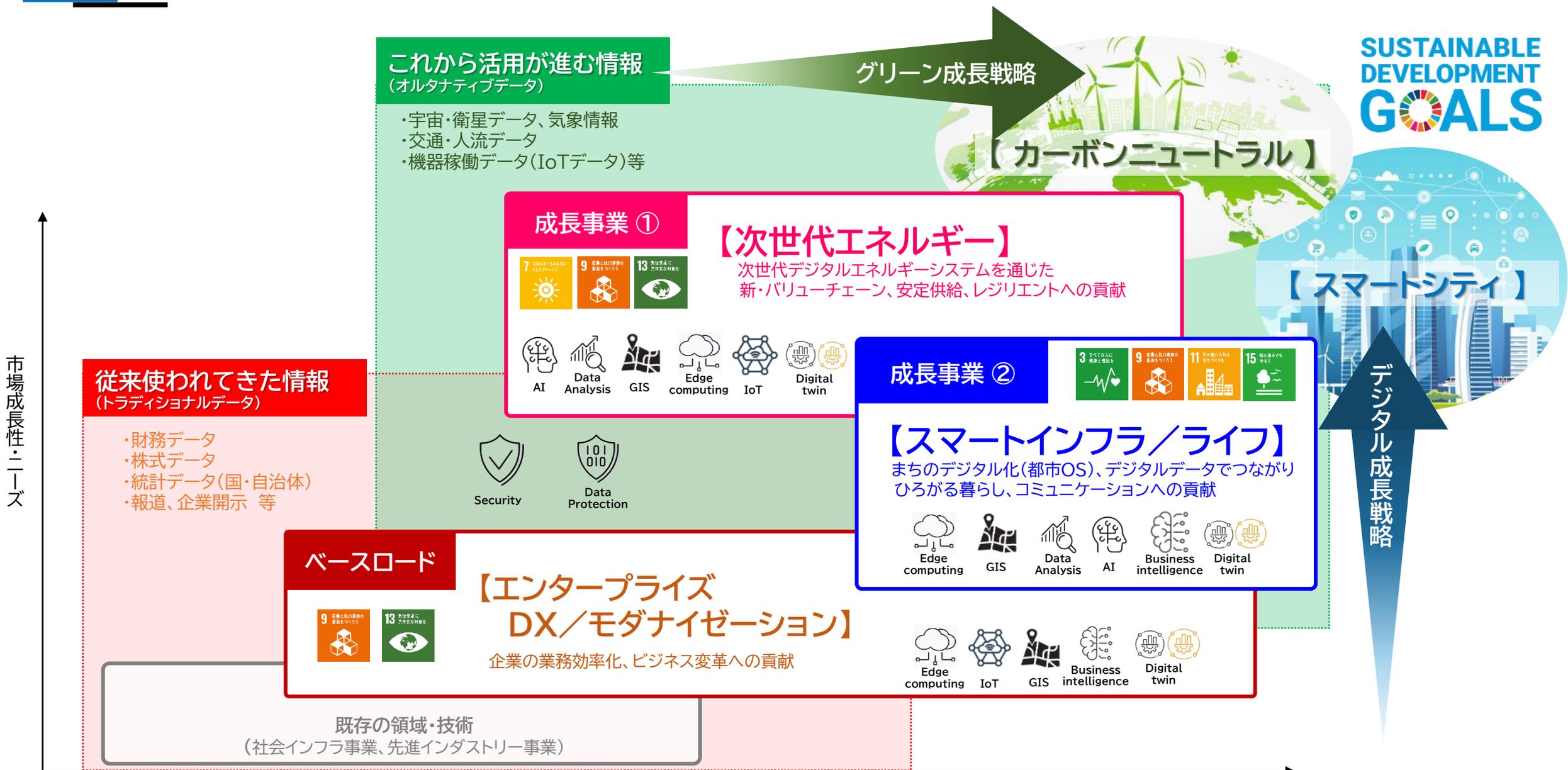
5. 中期経営計画「New Canvas 2026」  
ポイントと2024年3月期進捗

	テーマ／方向性	目標／施策	24/3期 進捗
	<b>業績目標</b> ・ <u>最高業績 連続更新!!</u>	2026年3月期 売上高 <b>150</b> 億円 営業利益 <b>15</b> 億円以上 営業利益率 <b>10</b> %以上	 過去最高業績 営業利益率 中計目標達成
	<b>株主還元</b> ・ <u>連続増配 継続!!</u> ・ <u>配当性向 引き上げ!!</u>	<b>16</b> 期連続増配へ / 配当性向 <b>40</b> %以上	 14期連続増配 配当性向 <b>40.9</b> %
UP DATE	<b>事業戦略</b> ・ <u>サステナブルな社会への貢献 (ESG/SDGs)</u>	・成長事業① : 次世代エネルギー ・成長事業② : スマートインフラ/ライフ ・ベースロード : エンタープライズ DX/モダナイゼーション	 注力領域の明確化 (p.29~30)
UP DATE	<b>企業戦略</b> ・ <u>企業価値・株主価値の向上</u>	・投資、人的資本、グローバル、R&D、サステナビリティ ・資本コストと株価を意識した経営に向けた計画の策定・実行	 現状分析～計画策定へ (p.43~45)

デジタル社会の“あした”をリードするイノベーションカンパニー



【再掲】中期事業戦略 フレームワーク(ビジネス領域の進化・拡大、DXソリューションの拡充・強化)



### 新たな柱となるビジネスへの挑戦

NEW

需要家向け 新ビジネスへの挑戦・新プレイヤーとの共創 マイクログリッド／エネルギーマネジメント



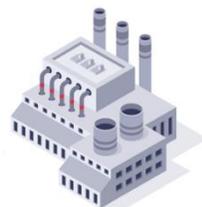
スマートシティ



ショッピングモール



データセンター



工場

POINT

アライアンス／コンサルティング

分析・マネジメント

大手エネルギー会社向け 既存エネルギーインフラ次世代化

POINT

広域系統 次世代化対応

(設備、地域間電力融通、再エネマネジメント等)

POINT

データ利活用・新サービス

(スマートメーター等)

発電

エネルギーバリューチェーン

送配電

小売

使用・利用

### スマートシティのインフラを担う3テーマに集中

「スマートシティ」全体のテーマ(当社作成)と当社が注力するテーマ

テクノロジー



教育



健康・医療・介護



地域活性化・観光



金融



都市計画・施設



防災・レジリエンス



行政



防犯・セキュリティ



通信

テーマ  
01

スマートレジリエンス



物流



交通・モビリティ

テーマ  
02

スマートモビリティ



環境・エネルギー

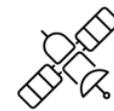
テーマ  
03

スマートエネルギー

次世代エネルギー



GIS:地理情報システム



宇宙・衛星データ



AI



IoT

Smart City

【再掲】ビジネス構造改革：「利益成長型企业」を見据えた投資強化

【新・中期経営計画「New Canvas 2026」】

2026年3月期～

～2030年

【5つの投資ポイント】

「人財」が  
カギ !!

Point  
01

ICTシステム開発 対応力強化

・海外オフショア強化 ・国内パートナー強化

Point  
02

コンサルティング 対応力強化(人員増)

・上流工程へのシフト ・営業力、提案力強化

Point  
03

エンジニアリング・サービス高度化

・PM・PMOシフト ・強み特化／業種特化

Point  
04

プロダクト・サービス拡充

・ストック化 ・アセット化

Point  
05

最新テクノロジー ビジネス適用

・データ利活用時代の新技术(AI等)

高付加価値を創出する

「ビジネス・フレームワーク」の確立

ソリューション  
営業

コンサルティング  
営業

ビジネス  
レバレッジ  
3倍

サービス

高度エンジニアリング

ソリューション

プロダクト

ビジネス  
レバレッジ  
2倍

開発力・技術力

利益成長型  
企業



## 06 中期経営計画の進捗

- アライアンス戦略
- アジア・オフショア戦略
- ソリューション / 技術力強化
- 企業価値向上・持続的成長に向けて

## アライアンス戦略: 仏・シュナイダーエレクトリック社との共創①

### 世界各国で評価されるシュナイダー社のソリューション × アドソル日進の技術力のシナジー



- エネルギー&オートメーション グローバルメジャー
- 「世界で最も持続可能な企業 第1位」  
(2021年 コーポレートナイフ Global 100 Index)

#### 共創ビジネスの推進

2024年3月期 実績

#### 今後の展望

##### インダストリーDX

大手製造業向け  
DX・IoTソリューション共同提案



- ・ **共同受注 10 件超**  
(製造業 / 住宅メーカー向け)
- ・ シュナイダー社のIoTソリューション  
「EcoStruxure」対応領域拡大

- ・ 「EcoStruxure」を活用した  
IoT統合プラットフォームの共創提案を加速
- ・ IoT統合プラットフォームと  
アドソル日進オリジナルソリューションとの連携  
(GIS:地理情報システム、IoT空間情報)

##### マイクログリッド / VPP / エネルギーマネジメント

エネルギー企業向けグローバル事例によるコンサルティング  
ビル・データセンターのCO2削減・省エネ対応



- ・ **エネルギーモニタリングシステム受注**  
2025年3月期に本番稼働予定  
(計測機器メーカー等)
- ・ 省エネ対応ビジネス 推進  
(大規模データセンター等)
- ・ VPP・マイクログリッドの共同イベントを開催

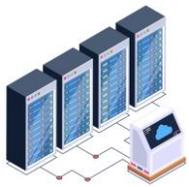
成長事業「次世代エネルギー」につながる  
エネルギーモニタリング / 制御システム 拡大  
(データセンター / 自治体 / エネルギー会社等)

## アライアンス戦略: 仏・シュナイダーエレクトリック社との共創②

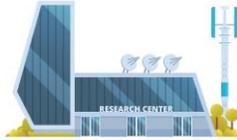
### 「マイクログリッド」「エネルギーマネジメント」 共同展開を拡大

#### 注力領域／セグメント

##### 電力集約型拠点



データセンター



研究施設  
(スパコン)

##### 災害レジリエンス重要拠点



病院



自治体

#### アドソル日進デジタル・イノベーション・ラボでの常設展示

共同展開するマイクログリッド及びエネルギーマネジメントソリューションのデモ機をアドソル日進に常設



#### 共同展開に関する各種報道

##### ● ガスエネルギー新聞 (2024年3月11日)

**エネマネ事業拡大へ**  
マイクログリッド構築支援  
アドソル日進  
仏シュナイダー

アドソル日進(東京都港区)とフランスのシュナイダーエレクトリックは7日、東京ロッドで合意を開き、マイクログリッド、エネルギーマネジメント領域の協業を拡大すると発表した。脱炭素化などの課題対応や、災害などの対応を強じん性(レジリエンス)向上、エネルギー価格の高騰など顧客の課題を解決する最適な手段として今後、提案活動を積極的に行う。

シュナイダーエレクトリックは、100カ国以上で事業を展開し、約13万5千人が働くグローバル企業。エネルギーマネジメント関連事業の売り上げが全体の8割を占めているのが特徴。アドソル日進は、電力・ガスなど社会インフラ分野に強い通信技術(「IoT」)システム企業だ。

電力の大ユーザーは、脱炭素化のためには、太陽光や風力発電などの再生エネルギーの活用を必要とするが、災害などに起因する停電への対応などレジリエンス向上も両立しなければならぬ。さらに人工知能(AI)を活用したエネルギー

アドソル日進(東京都港区)の最適配分によるコスト削減と抑制も求められている。その課題を解決するために、今後はマイクログリッドの導入が盛んになると両社は分析する。

シュナイダーエレクトリックサービス事業部の青柳亮子バイプレジデントは「当社は全世界でマイクログリッドを導入した実績が500件以上ある」と話す。

例えば、米田メリーランド州の公安本部と刑務所での千円規模のマイクログリッド構築では、予費が少ないにも関わらず、脱炭素化と停電対策を両立したという。

シュナイダーの製品群やサービスに、これまでアドソル日進が蓄積してきた空間情報を活用した保守点検作業の効率化技術をを加え両社共同で提案活動を行う方針だ。

当面の提案先として、レジリエンス対策の必要性が高い自治体や病院など災害時の重要拠点や、電力を大量消費するデータセンター、研究施設など電力集約拠点を想定しているとしている。

<https://adniss.jp/news/2024/03/newspaper20240311-gas-energy.html.html>  
※ 当社ウェブサイトからご覧ください

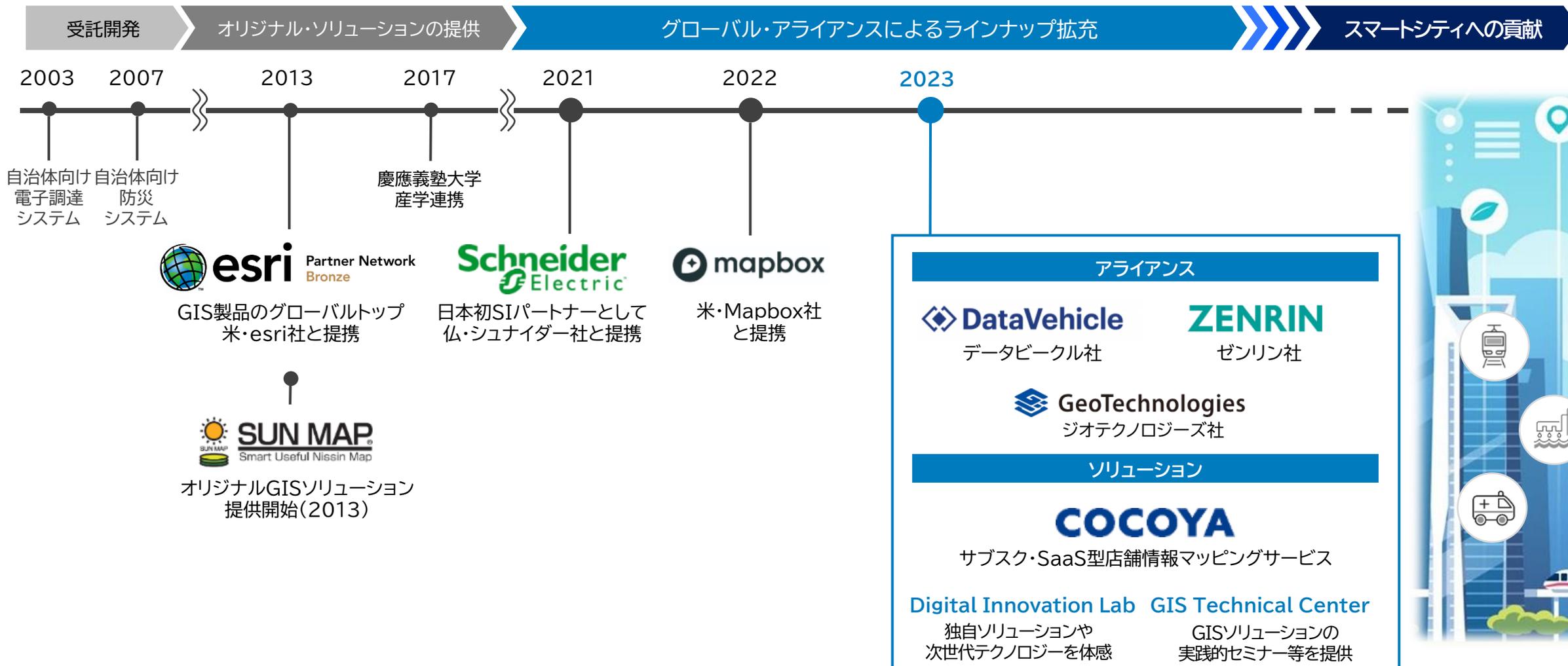
##### ● 電気新聞 (2024年3月12日)

##### ● 新エネルギー新聞 (2024年4月9日)

<https://adniss.jp/news/2024/05/newenergy-news.html>  
※ 当社ウェブサイトからご覧ください

アライアンス戦略: リーディングカンパニーとの共創をさらに加速

スマートシティへの貢献に向け、「GIS:地理情報システム」ソリューションを強化



## 6. 中期経営計画の進捗

### IT人材大国 ベトナムでの取り組み



オフショア開発

アジャイル開発

ベトナム・ダナン開発センター

1,000名体制へ!!

産学連携

メタバース×教育システム

## アジア・オフショア戦略: ベトナムでの取組みを強化

### 「オフショア開発体制の強化」「高度IT人材育成」に向け、資本・業務提携 / 産学連携

#### Techzen社 資本・業務提携

当社OBが設立したスタートアップ企業  
アジャイル開発に強み

- 高度IT人材育成
- ダナン開発拠点の体制強化



▲ 事業規模は急拡大中

#### Techzen(テックゼン)会社概要

設立：2022年1月  
代表：代表取締役社長 LE DUY LINH  
(レ・ユイ・リン)  
従業員数：55名（2024年4月現在）

#### ダナン大学 産学連携協定

高度IT人材の育成に向けて、ダナン大学内に「ITトレーニングセンター」を共同設立

- 日本でのICTシステム開発環境を再現したプロジェクトルームを完備
- アジャイル型開発をはじめ、最新の開発スキームをリアルに体験可能
- デジタル化された学習環境を整備し、当社社員が講師を務めるオンライン講座も開講



▲ 「ITトレーニングセンター」オープニングセレモニーを実施

#### ダナン大学(University of Da Nang)概要

・1994年、ダナン工科大学、ダナン語学教師養成大学、クアンナム-ダナン教育大学、グエン・ヴァン・トロイ職業技術大学の合併により設立。  
・6加盟大学から構成、学生約50,000人、教職員約2,500人を誇るベトナム中部地区最大規模の国立総合大学。

#### リアルな就業体験！ITトレーニングセンターの設備



▲ Techzen社 プロジェクトルーム



▲ 共同研究ルーム



▲ トレーニングルーム



▲ テストルーム

## ソリューション/技術力強化: 宇宙ビジネス共創プラットフォーム「クロスユー」に参画

### 参画企業との共創で、**宇宙・衛星データ**利活用ビジネス拡大を加速

- 宇宙領域における取組み -

#### ● 事業活動

- 人工衛星の通信・セキュリティシステムをはじめ宇宙領域で活用される**ICTシステムの開発・提供**
- 「GIS:地理情報システム」や「IoT 空間情報」など**宇宙・衛星データ利活用** ビジネスの推進



#### ● 東京大学大学院工学系研究科 共同研究

- “宇宙×IT×問題解決”をテーマに、**宇宙・衛星データ利活用** による社会問題解決の共同研究 (AIをはじめとしたIT活用など)
- **宇宙IT人材の育成** に向け、同大学で2022年に新規開講した講座「実践宇宙データ活用」において、AI・IoT分野で全面協力

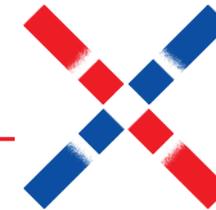


### 宇宙ビジネス共創プラットフォーム **クロスユー** に参画

国内外の幅広い宇宙プレイヤーが集まり  
交流する「場所」と「機会」を提供するオープンプラットフォーム



**場** の提供



CROSS U



**機会** の創出

参画企業との共創活動を通じて  
**宇宙・衛星データの利活用ビジネス拡大を加速**  
+ **新たなビジネスの創造を推進**

一般社団法人 クロスユー 概要

設立 : 2022年9月  
代表理事 : 東京大学大学院工学系研究科教授 中須賀真一  
所在地 : 東京都中央区日本橋室町3-3-9 日本橋アイティビル

## ソリューション/技術力強化: AI (人工知能) の取り組み

### AI研究所を中心に、AI技術力の強化・ビジネス展開を推進

#### ● AIを活用したICTシステムの提供

製造領域(自動運転、現場管理等)や、医療・ヘルスケア分野(医療IoTシステム等)を中心に、「AI」を活用したICTシステムを提供しています。



#### ● 産総研 AI品質向上プロジェクトへの参画

AI品質マネジメントプロジェクトに参画し、「機械学習品質マネジメントガイドライン(AIの品質ガイドライン)」の策定や、「AIシステムの品質評価を行うプラットフォーム」の開発に貢献しました。



#### ● 東京大学大学院工学系研究科 共同研究の実施

宇宙IT人材育成や宇宙イノベーションを目的に2022年から共同研究を実施。「宇宙・衛星データ利活用」「宇宙・衛星データ利活用」による社会問題解決の研究(AIをはじめとするIT活用など)に取り組んでいます。



#### ● 生成AIに関する取り組み

### 全社横断 生成AIプロジェクト を推進

2023年12月には社内向け生成AIサービス  
アドソルチャット  
**AdsolChat** の全社運用を開始

< 生成AIプロジェクト 主な取り組み >

展開済

利用ガイドラインの整備

安心・安全な社内向け生成AIの構築

展開予定

生成AIを活用したサービスの企画・開発

ユースケースの開拓

生成AIの活用により、業務のデジタル化・DXを加速化  
顧客企業のビジネス改革へのさらなる貢献をめざし  
サービス展開に向けた取り組みを推進

## 企業価値向上・持続的成長に向けて：オフィス戦略

拡大が見込まれるICT投資需要に応えるため、国内**オフィス**を**新設・増床**

### 九州支社

2024年10月 移転・リニューアル  
九州地区でのビジネス拡大



新・九州支社コンセプト  
多くの人が集う  
共創とイノベーションの拠点

- オープンオフィス
- フリーアドレス
- ワークシェアスペース
- web会議用ブース
- コミュニケーションスペース

#### ▶ 九州支社の実績

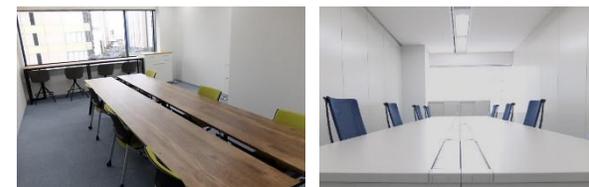
…1986年の開設以来、  
エネルギー（電力・ガス）や製造分野の  
大手企業を中心にビジネスを展開

仙台開発センタ

関西支社

### 東京本社

2024年3月 増床  
プロジェクトルームを増設



### 名古屋オフィス

2023年4月 新設  
中部地区でのビジネス拡大



## 企業価値向上・持続的成長に向けて：人材に関する取組み

### 新卒採用による人員増強 / コンサルティング人材育成の取組み

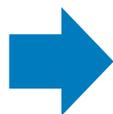
#### ● 2024年4月 新卒採用

新入社員 **38**名が入社



▲ 2024年4月1日 入社式

- 【国立】 北海道、弘前、岩手、福島、東京、東京工業、電気通信、新潟、岐阜、大阪、九州工業、九州、熊本、鹿児島、琉球
- 【公立】 岩手県立、大阪公立
- 【私立】 慶應義塾、芝浦工業、上智、東海、東京理科、明治、早稲田、関西



2025年4月 新卒採用予定

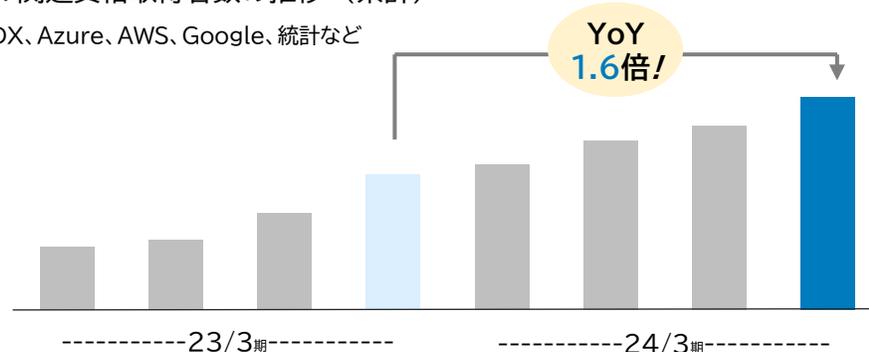
**50**名以上

#### ● コンサルティング人材の育成

人事部門と人財開発センター(事業部)が共同で  
社会インフラ企業のDX・デジタル化に応える  
**コンサルティング人材育成** を加速

<デジタル関連資格取得者数の推移 (累計)>

テーマ:DX、Azure、AWS、Google、統計など



#### ● 処遇改定

社員エンゲージメント向上のため  
**全社員を対象とした処遇改定** を実施

内容

- 全社員対象 : 平均6%
- 初任給 : 引き上げ (265,000円)

## 企業価値向上・持続的成長に向けて：サステナビリティ、外部評価

### サステナビリティ委員会を新設、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを一層強化

#### ● サステナビリティ推進体制の強化



#### 役割

アドソル日進グループ全体のサステナビリティ活動の推進

- 全体計画の企画・立案
- 進捗状況のモニタリング
- 達成状況の評価
- 取締役会に対する定期的な報告・提言

#### ● 株式インデックスへの組み入れ

- 日経連続増配株指数
- S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数



#### ● 外部認定の取得・イニシアチブへの参加

- TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)



- 経済産業省「DX認定」





## 07 資本コストと株価を意識した経営の実現に向けた対応

- 現状分析・評価
- 今後の方向性

## 現状分析・評価

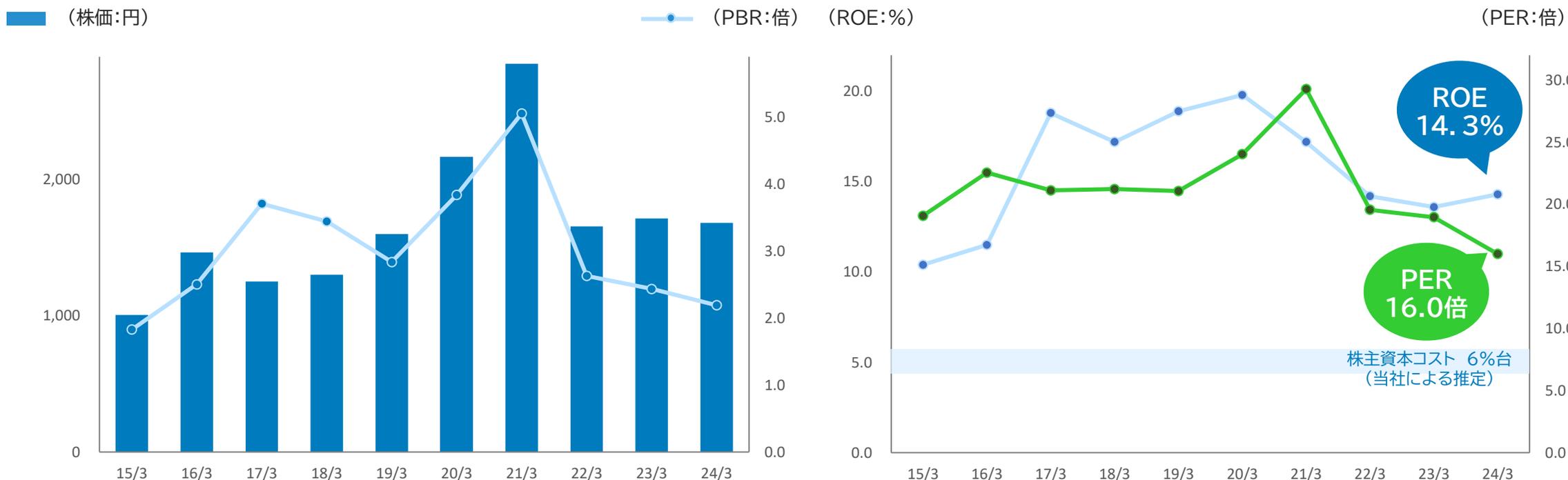
### ポイント：利益率の向上、資本効率の改善

#### 株価とPBRの推移(期末時点)

- ・現在のPBRは2倍を超える水準  
→ 株価の向上によるさらなる良化余地
- ・株価向上のポイント：「業績成長」「高ROEの維持・向上」

#### ROEとPERの推移(期末時点)

- ・2024年3月期 ROE14.3% 低下傾向に歯止め
- ・株主資本コストを上回るROEの維持・向上のポイント：  
「利益率の向上」「資本効率の改善」

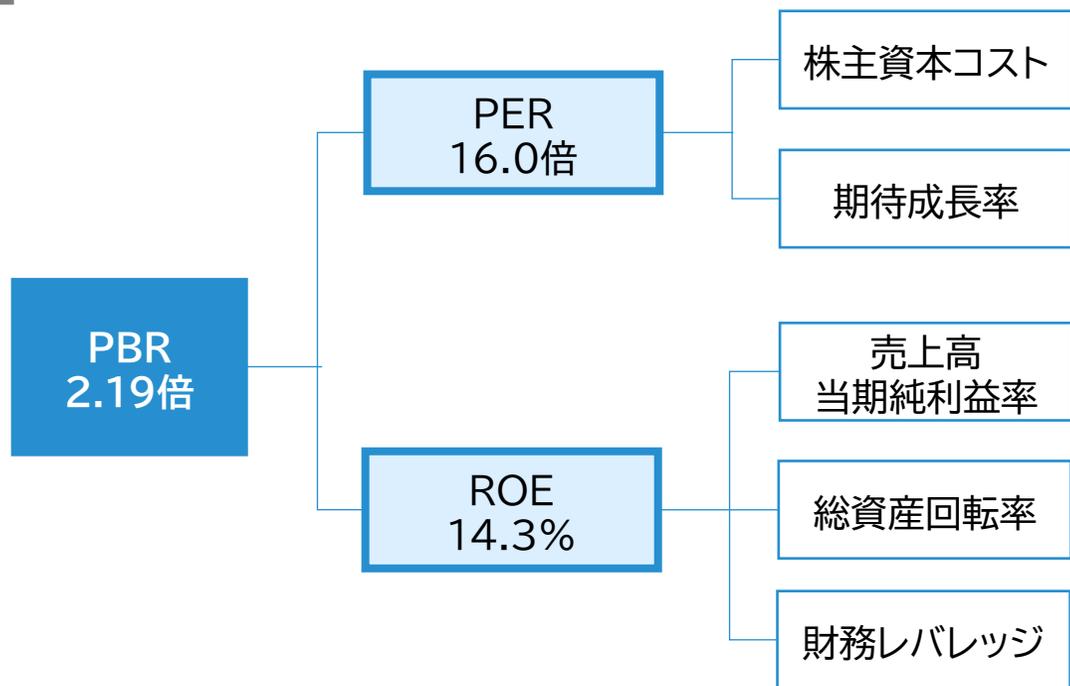


## 今後の方向性

### 2025年3月期中の方針策定・開示を予定

$$\text{PBR} = \text{「PER」} \times \text{「ROE」}$$

(各数値は期末時点)



株主・投資家の皆様との対話

### 議論のポイント・テーマ

#### 1. 利益率(成長率)向上

- ビジネスモデル転換
- 既存ビジネス 単価改定
- ソリューションビジネス拡大
- 中計「成長事業」
- 上流工程(コンサル)拡大

#### 2. 資本効率改善

- 成長投資(事業、人材等)
- TSR(株主総利回り)
- 株主還元(自己株/配当/優待)
- 保有資産の見直し

#### 3. 対話による理解促進

- IRコンテンツ
- サステナビリティ関連開示



## アドソル日進 会社概要

## 会社概要

### Company Profile-会社概要-

社名	アドソル日進株式会社 Ad-Sol Nissin Corporation
本社	東京都港区港南4丁目1番8号 リバージュ品川
拠点	大阪、福岡、名古屋、仙台、米国サンノゼ
設立	1976年3月13日
代表者	代表取締役会長 兼 CEO 上田 富三 代表取締役社長 兼 COO 篠崎 俊明
従業員数	連結 645名(2024年4月1日現在)
売上高	140.7億円(2024年3月期)
上場市場	東証プライム 3837
発行済株式数	9,394,965株 (2024年3月31日現在)
子会社	・アドソル・アジア(株) (オフショア開発拠点:ベトナム) ・Adsol-Nissin San Jose R&D Center, Inc. (サンノゼR&Dセンター)

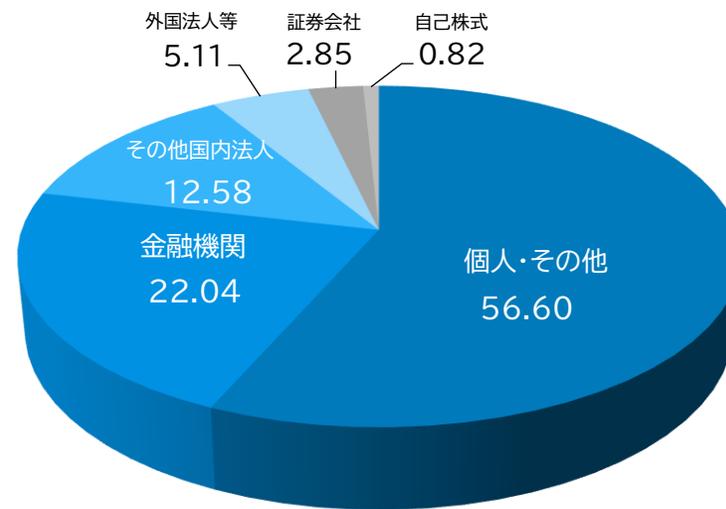
### Our Mission -私たちの使命-

#### Corporate Philosophy -企業理念-

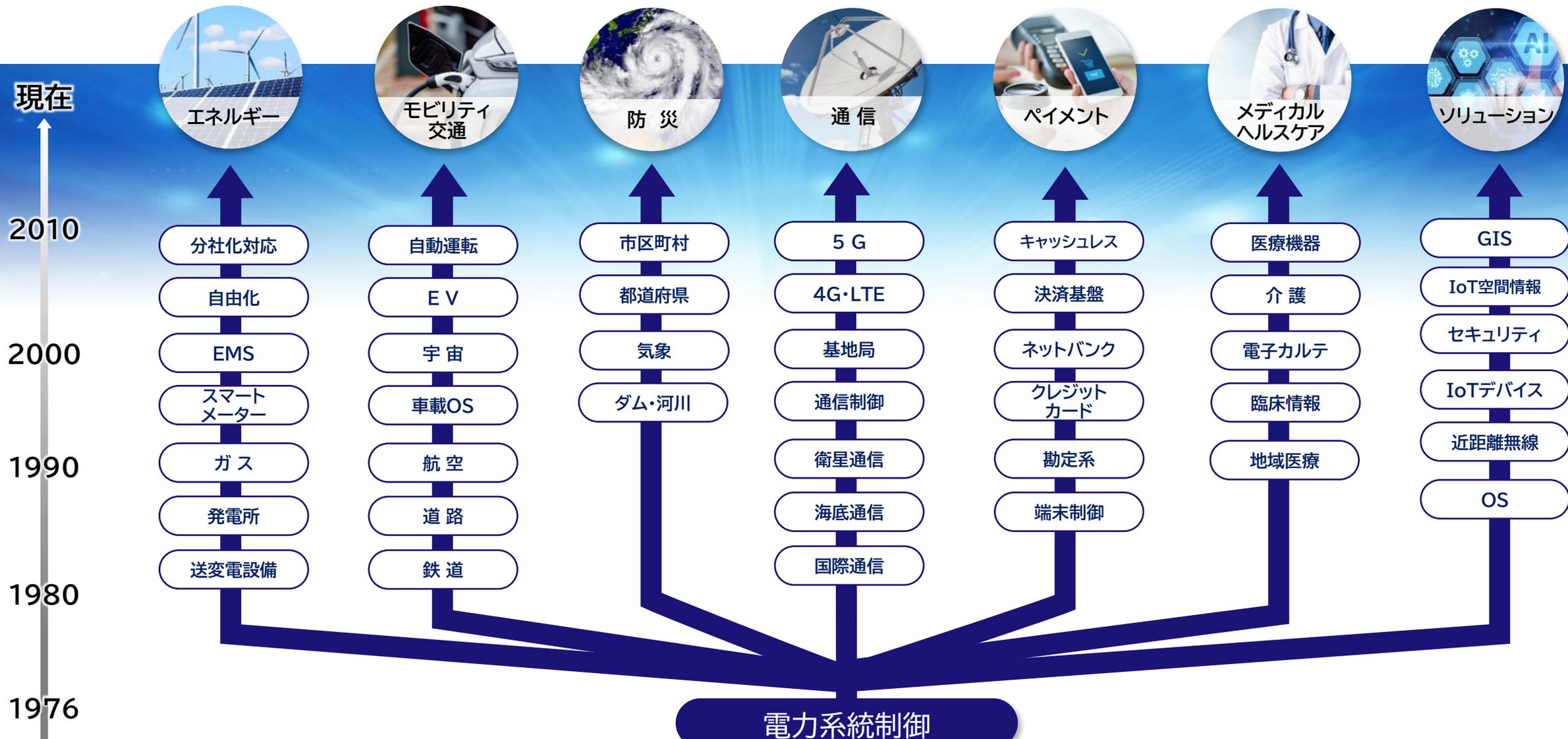
私たち アドソル日進は  
高付加価値サービスの創造・提供を通じて  
お客様の満足と豊かな社会の発展に貢献します

### 株式保有割合 (%)

(2024年3月31日現在)



# 事業領域の拡大と進化



# グローバル展開

米国～アジア～日本をつなぎ、グローバル・ネットワークで最先端DXソリューションを提供します。



★ Individual Systems

★ United Technologies Corporation

★ 3S Intersoft JSC

★ Techzen

## ソリューション一覧

### GIS:地理情報システム

「地図」と「データ」を組み合わせ、情報資産を見える化、DXを加速。  
グローバル・アライアンスによる幅広いサービスラインナップでビジネス拡大と変革に貢献



店舗情報マッピングサービス



政府・官公庁、大学、研究機関などでも利用される高度な分析やシミュレーション



ビジュアルライゼーションに優れたデジタル地図の開発プラットフォーム

### IoT空間情報

「人」「モノ」の位置・状態をリアルタイムで管理。  
現場を見える化することで、生産性向上や、業務改革に貢献する「位置情報ソリューション」を提供



デジタルデータ利活用で工場・倉庫などの現場管理



屋内・屋外の位置情報をシームレスに見える化

### セキュリティ

米国Lynx Software Technologies社の日本総合代理店として、  
米国最先端のIoTソリューション「LynxSECURE」を提供



IoT機器をサイバー攻撃から守る米国最先端のIoTソリューションを提供

## 研究開発

Point

### 01 サンノゼR&Dセンター



#### 米国・シリコンバレーで最先端R&D

当社社員と米国エンジニアが連携し、最新テクノロジーの調査・研究を推進

#### IoTセキュリティのグローバルHQ

米国Lynx社と連携(30年以上)し、最先端IoTセキュリティソリューションの研究開発と、技術力強化に注力。日本国内のメーカーやインフラ企業への展開を全面的にバックアップ

Point

### 02 AI研究所



#### DXをAI技術から牽引するAI研究所

「先進AIテクノロジーの研究」「AIシステム構築の研究」「AI人材育成」などに注力

#### 最先端のAI研究活動

国立研究開発法人:産業技術総合研究所のAI品質向上プロジェクト。東京大学と宇宙IT人材育成や宇宙イノベーションを目的に「宇宙・衛星データ利活用」関連の共同研究と新講座の両面で、全面的にサポート

Point

### 03 産学連携



#### イノベーションと新テクノロジーの創出

産学連携・共同研究や学会活動等を通じて豊かな社会の発展に貢献

- 東京大学 : 宇宙・衛星データ利活用
- 早稲田大学 : EMS (エネルギー  
マネジメントシステム)
- 慶応義塾大学 : GIS (地理情報システム)
- 立命館大学 : IoT、サイバーセキュリティ
- ダナン大学 : スマート大学の実現

Point

### 04 特許



#### 独自技術の特許化を推進

「IoT空間情報」「地図情報」「セキュリティ」

競争優位性の強化・拡充に向け、取得した新技術や蓄積したノウハウなど、独自技術の知的財産化を推進

## 特許一覧（23件取得）

名称	関連領域	登録日	特許番号
24/3期			
位置特定装置、移動器、位置特定システム、位置特定方法、およびプログラム	IoT空間情報	2023.10.19	特許第7370148号
位置特定装置、位置特定システム、位置特定方法、およびプログラム	IoT空間情報	2023.10.19	特許第7370149号
作業監視装置、作業監視システム、作業監視方法、およびプログラム	IoT空間情報	2023.8.7	特許第7327962号
浸水シミュレーション装置、浸水シミュレーション方法およびプログラム	GIS:地理情報システム	2023.2.1	特許第7220276号
端末装置、方法およびプログラム	セキュリティ	2022.9.22	特許第7146124号
無線装置、アンテナ選定方法及びプログラム	通信・ネットワーク	2022.3.10	特許第7038878号
コンピュータ装置(社内システムとレガシーシステムのデータ共有とデータ保護技術)	セキュリティ	2021.9.27	特許第6949672号
データ通信用電極、データ通信装置及びデータ通信システム	IoT空間情報	2021.7.15	特許第6914134号
中継装置、位置検知システム及び中継方法	IoT空間情報	2021.5.27	特許第6890394号
コンピュータ装置(デジタル・データの保護技術)	セキュリティ	2021.2.22	特許第6841703号
ID識別システム	IoT空間情報	2017.8.25	特許第6196788号
誤り判定システムおよび誤り判定方法	IoT空間情報	2016.5.20	特許第5936940号
アクシデント判定システム	IoT空間情報	2016.4.1	特許第5907392号
電界通信用データ送受信装置および電界通信用データ送受信システム	IoT空間情報	2014.7.11	特許第5575544号
生体通信用認証装置、生体通信用認証システム及び生体通信用認証方法	IoT空間情報	2014.2.14	特許第5476095号
入退室管理システム	IoT空間情報	2013.11.22	特許第5415832号
個体認証用ドアノブシステム	IoT空間情報	2013.7.12	特許第5313107号
生体間通信取手装置、生体間通信取手装置付扉及び収納装置	IoT空間情報	2013.3.15	特許第5222757号
自動販売機扉等の開閉検知・記録装置	IoT空間情報	2012.6.15	特許第5016011号
マルチホップ無線ネットワーク	通信・ネットワーク	2012.6.1	特許第5006815号
人体通信端末装置	IoT空間情報	2012.3.23	特許第4954846号
人体通信端末装置及び人体通信端末装置の認証処理方法	IoT空間情報	2011.10.21	特許第4846690号
データ送受信機及びデータ送受信システム	IoT空間情報	2007.3.9	特許第3926357号

## プレスリリース／お知らせ（2023年4月～2024年5月）

2024.5.8	富士フィルムシステムサービス様の「罹災証明迅速化ソリューション」を構成する「被害調査統合システム」一部機能及び「罹災証明書出力機能」の開発にアドソル日進が参画
2024.4.30	事業拡大に伴う「九州支社移転・リニューアル」に関するお知らせ
2024.4.17	取締役候補者の決定に関するお知らせ
2024.4.17	従業員（役職者）に対する譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分に関するお知らせ
2024.4.12	宇宙・衛星データ利活用の加速に向けて～宇宙ビジネス共創プラットフォーム「クロスユー」に参画～
2024.4.5	高度IT人材の育成に向けて～「ベトナム・ダナン大学」と「ITトレーニングセンター」を共同設立～
2024.4.1	サステナビリティ委員会設置に関するお知らせ
2024.3.22	事業拡大に伴う「本社オフィス（プロジェクトルーム）増床」に関するお知らせ
2024.3.19	「組織変更」および「人事異動」に関するお知らせ（2024年4月1日付）
2024.2.7	通期業績予想、及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ
2024.2.1	生成AI「AdsolChat」社内運用開始のお知らせ
2023.12.20	「執行役員選任」「組織変更」及び「人事異動」に関するお知らせ（2024年1月1日付）
2023.12.12	アドソル日進がジオテクノロジーズ株式会社とパートナー契約を締結
2023.11.30	DX・GXに貢献！位置検知ソリューション「uS1GMA（ユーシグマ）」リニューアル
2023.11.21	【23件目】特許取得のお知らせ（位置検知ソリューション関連：屋内・屋外検知の自動切替）
2023.11.21	【22件目】特許取得のお知らせ（位置検知ソリューション関連：屋内における位置検知方法の自動切替）
2023.11.07	2024年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ
2023.10.25	【21件目】特許取得のお知らせ（位置検知ソリューション関連）
2023.10.11	ベトナムでのICT人材育成に向けて～ベトナム・ダナン大学との「産学連携協定」締結～
2023.9.20	「組織変更」及び「人事異動」に関するお知らせ（2023年10月1日付）
2023.9.7	ベトナムでのICT人材育成に向けて～当社OB設立のスタートアップ企業と「ICT人材の育成」を中核に資本・業務提携～
2023.8.3	株式報酬型ストックオプション（新株予約権）の発行内容の確定に関するお知らせ
2023.7.19	株式報酬型ストックオプション（新株予約権）の発行に関するお知らせ
2023.7.12	「日経連続増配株指数」の構成銘柄に選定
2023.7.3	従業員（役職者）に対する譲渡制限付株式報酬としての新株式発行の払込完了に関するお知らせ
2023.6.20	シュナイダー・サステナビリティ・インパクトアワードで「Global winner」に選出
2023.5.25	「新・中期経営計画（2024/3～2026/3）」策定に関するお知らせ
2023.5.8	アドソル日進が株式会社ゼンリンと地図データ販売でパートナー契約を締結
2023.4.28	SaaS型店舗情報マッピングサービス「COCOYA（ココヤ）」発売開始
2023.4.26	データビークルとアドソル日進、ソリューションパートナー契約締結のお知らせ
2023.4.24	「アドソル日進 名古屋オフィス」グランドオープンのお知らせ
2023.4.19	取締役候補者の決定に関するお知らせ
2023.4.19	従業員（役職者）に対する譲渡制限付株式報酬としての新株式発行に関するお知らせ

## 個人投資家の皆さまとの対話の機会の拡充に向けた取り組み

### ● YouTubeチャンネルへの出演

株式投資専門YouTubeチャンネル

「1UP投資部屋 IRシリーズ」  
社長 篠崎が出演



視聴URL

[https://www.youtube.com/watch?v=wSnQn18I\\_0o](https://www.youtube.com/watch?v=wSnQn18I_0o)

### ● 個人投資家様向けIRセミナーへの参加

2024年3月17日(日)

湘南投資勉強会 主催 4社合同IR説明会  
社長 篠崎が登壇



アーカイブ動画URL

<https://www.youtube.com/watch?v=BmAd2Dd7wsA>

今後の予定

2024年5月25日(土)

Kabu Berry主催 IRセミナー (会場開催@名古屋×オンライン)  
社長 篠崎が登壇予定

詳細はこちらからご覧ください:<https://kabuberry.com/lab197/>

## アジア・オフショア戦略: ダナン開発センター紹介動画を公開



URL <https://youtu.be/-jkh3ilKcC4>

# 企業価値向上・持続的成長に向けて：新卒採用コンセプト動画「未来を拓く、共に歩む」を公開



URL <https://youtu.be/LVL3jXyic0k>

## 地域・社会活動を推進(クリーンアップ活動ほか)

### ● NIPPON IT チャリティ駅伝への協賛

未就労者の社会復帰などの支援を目的に企画された  
チャリティ駅伝に、プラチナスポンサーとして協賛(12年連続)  
当社社員がランナーとして本駅伝に参加



【主催】NIPPON IT チャリティ駅伝実行委員会  
【日時】2023年11月19日(日)  
【会場】お台場 シンボルプロムナード公園 セントラル広場

### ● クリーンアップ活動

全国各地で実施されるクリーンアップ活動に  
ボランティアとして参加

#### - 大阪マラソン クリーンUP作戦

2023年2月17日(土)実施



#### - 東京バイ・クリーンアップ大作戦

2023年9月9日(土) (悪天候により中止されたため自主的な清掃活動を実施)

#### - ラブアース・クリーンアップ2023(福岡地区)

2023年6月11日(日)実施

## 注意事項

- ・本資料は投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
- ・本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。又、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
- ・又、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。
- ・本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。
- ・尚、本資料に記載されている会社名及び商品名は、各社の商標又は登録商標です。

### ■お問合せ先



URL <https://www.adniss.jp/>

【本 社】 〒108-0075 東京都港区港南4-1-8 リバージュ品川

TEL:03-5796-3131(代表)

経営企画室 広報・IR担当 TEL:03-5796-3023 メール:ir@adniss.jp